

3類型	鈹工業品	通巻番号	3-19-003
地域資源名	烏山手すき和紙	認定日	平成19年10月12日
地域	栃木県那須烏山市	所管省庁	経済産業省

事業名:他地域産にはない「烏山手すき和紙」の特徴を活かした「工芸家具商品」の販売

会社名:合名会社 福田製紙所

所在地:栃木県那須烏山市中央2-7-21

連絡先:TEL:0287-82-2100

HP:

FAX:0287-82-2179

事業概要(新たな活用の視点)

◆産地・地域の現状と課題・事業着手の経緯

当地域では、元来、唐傘の紙、提灯・行灯の紙等、生活に関連する和紙を製作してきた。しかし、需要は低迷しており、市場規模は小さくなってきている。さらに、和紙に携わる業者が少なくなってきている状況となっている。このような中、7年前から照明器具としての烏山手すき和紙の活用に取り組んでいる。



◆地域資源の強みと新たな活用視点の導入

烏山手すき和紙の特徴として、紙質の強さ(厚さ、折り曲げ加工)という点がある。これによって、折り曲げ加工が容易となり、強度を維持することができ、家具製品等への事業展開を図ることが可能となった。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

『健康』『安全』『安心』な生活を実現する『やすらぎ空間』の提供』をコンセプトとしている。厚い、折り曲げ加工が可能、3m四方の大きさの手漉きが可能、光沢がよく、熱に強いという烏山手すき和紙の特長を生かした商品により優位性を発揮する。

◆市場性

「和文化」、「和の空間」、「やすらぎ」を求める住環境に理解のある人をターゲットとしている。

◆販路

ショールームを設置するとともに、インターネット販売により販路を開拓する。



地域資源における関係事業者との連携

専門家による委員会を開催し、開発を行う。また、域内の家具製造業者、工務店当と連携を行い実施する。